

行政視察報告

総務常任委員会

＊視察日：平成29年7月5日～7日

＊視察先：千葉県我孫子市

茨城県古河市 神奈川県厚木市

地域コミュニティ活性化推進事業（地域会議の設置）について

【千葉県我孫子市】

平成25年に地域コミュニティ活性化基本方針を策定。各コミュニティエリアを設定し近隣センターを建設しました。建設に当たっては、地域住民が中心となり建設委員会を設置。その後、建設委員会メンバーを中心としたまちづくり協議会が組織され、そのまちづくり協議会が近隣センターを管理しています。また、地域の団体同士が知り合う場として「地域会議」を設置し、地域課題への共同意識の醸成などの成果が見られます。

デマンド交通について【茨城県古河市】

交通空白地域の解消を図ることを目的に、平成20年から事前登録型デマンド交通・乗合タクシーの実証実験を、平成23年から本格運行を実施しています。

デマンド交通の利用者の約90%を60歳以上の住民が占め、国の補助制度を活用するため公共交通活性化会議を設

置し事業運営をしています。

デマンド交通の他に市内福祉循環バスも運行し、市内全域を網羅する公共交通網を整備しています。

公共施設最適化推進事業について

【神奈川県厚木市】

厚木市の公共施設最適化基本計画は、平成66年度までの40年間の計画であり、公共施設の最適化基本方針などを基に、人口減少・少子高齢化の進展を踏まえ、公共施設の効率的な維持管理、適正配置を行うことを目的としています。

厚木市は今後40年間の維持管理に充当できる財源が約422億円不足すると試算。財源不足解消のため、適正規模での施設更新、複合化、統廃合、市有地の売却、民間移譲など目標の実現に向けた様々な取組みを行う予定です。

教育厚生常任委員会

＊視察日：平成29年7月31日～8月2日

＊視察先：静岡県袋井市



デマンド交通予約センターを見学

愛知県高浜市 滋賀県大津市

旧市民病院を活用し指定管理で運営している市立聖隷袋井市民病院について

【静岡県袋井市】

袋井市では市立聖隷袋井市民病院での一次医療機能を低下させないため、外来診療や療養病棟を維持する費用としての収支差額補てん分を指定管理料として年2億円を支出していますが、現在、指定管理者側と経営の自立に向けた指定管理料減額協議を進めています。なお、当院の医師の確保は指定管理者が行っています。また、旧市民病院の一部は袋井市総合健康センターとして、保健、介護・福祉、医療を総括できる施設として利用されています。



市立聖隷袋井市民病院を見学

生活困窮者自立支援（子どもの学習等支援）事業について

【愛知県高浜市】

将来が育った環境に左右されず、貧困が親から子へ連鎖することを防止するための学習支援プログラムを実施しています。対象は生活困窮世帯に属す

る中高生で、週1回（夏休み期間は週3回）、学生のサポーターを含む10人程度の支援体制で行い、その他イベントや食事の提供も行っています。食事の提供は、地域の複数の団体からの協力により1食100円で提供。この食事提供の機会が地域や対象の子どもたち双方に良い影響をもたらしていました。

いじめ対策について【滋賀県大津市】

平成23年の中学生いじめ自殺事件を検証した第三者調査委員会からの提言を受け、子どもを含めた全ての関係者の行動規範とする「大津市子どものいじめの防止に関する条例」を施行。いじめ対策に特化した「いじめ対策推進室」を市長部局に、常設の第三者機関として「大津の子どものいじめから守る委員会」を設置。教育委員会では、ほぼ全ての学校にいじめ対策担当教員を専任で配置するなど、いじめの根絶に向けた総合的な取り組みを進めています。



大津市役所での視察模様